

Weekly Report

2019 ~ 2020 年度



令和2年6月23日(火)
第1997回例会

- ◆ 会長 / 中島 健児
- ◆ 幹事 / 金子 拓哉
- ◆ 会報 / 中村 和広

作者の言葉
我が川崎百合丘ロータリークラブの例会は、いつも多くの方々が参加され、活気にあふれています。この例会でも、多くの皆様から、お褒めいただき、誠にありがとうございます。今後も、皆様と共に、地域社会の発展に貢献してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。中村 和広

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1997回例会記録 令和2年6月23日(火) 35/47回

<点鐘> 中島健児会長

<ソング> 我等の生業

<会長報告> 中島健児会長

1. 2022-23ガバナーノミニー・デジグネート告知・確定宣言 川崎南RC 志村雄治氏
2. 2020-21年度地区大会の開催日程
2020年11/6(金)・7(土)→2021年/4/10(土)1日開催に変更
3. 第70回“社会を明るくする運動”麻生区推進委員会の開催・書面評決書について

<幹事報告> 金子幹事

*次週の最終例会について
次回は今年度最終例会です。

<ニコニコ委員会> 山口篤委員長

中島健児会長→「本日はソーシャルディスタンス対応でスクール形式のテーブル配置とさせて頂きました。本日のプログラム、赤本会長エレクト、古澤クラブ奉仕委員長、宜しくお願いします。古澤さんはリモートによる参加です」。金子幹事→「今年度残りわずか2回となりました。本日プログラム、古澤クラブ奉仕委員長、赤本会長エレクトよろしくお祈いします」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、阿久澤会員、安藤美恵子会員、安藤亨会員、青柳会員、平岡会員、井上勇会員、石野会員、鴨志

田会員、菊池会員、小島会員、鴻上会員、小塚会員、都田会員、宮崎会員、中島真一会員、中村会員、野島会員、大矢会員、親松会員、佐々岡会員、嶋会員、白井会員、鈴木文夫会員、鈴木清会員、鈴木岳人会員、高山会員、玉井会員、渡邊会員、山崎会員、屋敷会員、結城会員、山口篤会員。

<出席委員会> 結城委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1997回	49	35	14		71.43%
第1996回	49	36	13		73.47%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	35件	35,000円	1,095件	1,183,514円
財団	2件	29,700円	36件	567,300円
パネファクター	0件	0円	1件	110,000円
米山	4件	70,000円	43件	690,000円

<ロータリー財団委員会> 阿久澤委員長

都田会員、山口卓会員より頂きました。

<米山奨学委員会> 屋敷委員

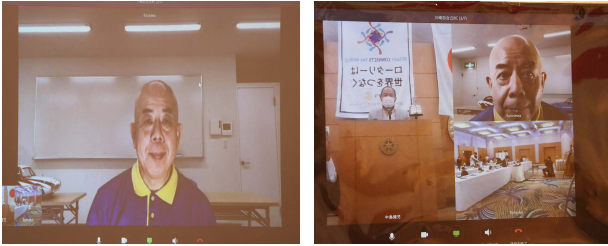
佐々岡会員→「寄付ぎりぎりとなり申し訳ございません」。石野会員、都田会員、山口卓会員からも頂きました。

- 第1999回 7月7日 役員就任式・会長方針
- 第2000回 7月14日 委員会報告 クラブ・職業奉仕各委員長
- 第2001回 7月21日 委員会報告 青少年・社会・国際奉仕各委員長

本日のプログラム

<本年を省みて> クラブ奉仕委員会

古澤委員長



皆さんお元気でしょうか。今日はリモートで例会に参加させていただきます。コロナという大変な病気が蔓延してしましまして。本来ならこの国は2020年、最高に幸せな年になるはずだったのですが。コロナでお休みだった時期に会社の事務所を新設し事務所の移転で大変忙しく過ごしておりました。今年弊社は50周年を迎えるのですが、このような状況の中記念式典もどうしようか悩んでおります。とにかく今は皆さんの健康が大切だと思っております。専門家によりますとコロナウイルスに感染すると肺の20%程度の機能を損傷するのではないかと言われております。十分にコロナ対策をして行動して頂きたいと思っております。このような不測の事態は今後も発生する可能性があります。zoomやラインなどのツールを使い遠隔で例会に参加する体制を確立したいと思います。今日は音声途切れたりしていますが、本格的な機材を使って音声など改善してリモートでの例会参加を実現したいと思っております。

とって様々な体験、夢をかなえるための機会を与えてくれる、ロータリーはそんな機能を持っています。その機能を維持発展させるために組織を強くしなければならないということを述べています。これを受けて第2590地区ガバナーエレクトの吉田隆男さんは、ガバナーテーマを「ためになる魅力あるロータリー～自分を磨き、品格とクラブの魅力を高めよう～」としています。9つのテーマに分けており特に強く訴えているのは、一つ目の「ロータリーの魅力を再発見しましょう」です。ロータリーの基本は親睦と職業奉仕です。これを根幹に切磋琢磨して品格、高潔性をより高めようということに仰っています。また職業奉仕については、自分の職業を通じて社会に貢献する事が一番大きいのではないかと仰っています。2つ目は「ロータリーの新しい戦略計画を実行しましょう」です。3つ目は「会員基盤の強化をしましょう」。です。若い会員、特に女性会員の入会を促進しましょうとのこと。又クラブ運営に柔軟性をということも仰っています。今回古澤会員がリモート参加しましたが、Eクラブは今後検討していくべきかと思っております。今回コロナという非常事態に直面し考える機会を与えられたかと思っておりますので自分の年度で皆さんと議論を深めていければと思っております。PETS報告を受けた会長方針等は次年度させていただきますのでよろしくお願い致します。

<点鐘>

中島健児会長

<PETS報告>

赤本会長エレクト



PETSは3月に予定されていましたがコロナで延期、5月27日の予定も中止となりました。今日は次年度国際ロータリー及び地区がどのような方向性で運営していくかということについて話したいと思います。今年の国際ロータリー会長はホルガー・クナークさんというドイツの方で、この方が掲げているのは「ロータリーは機会の扉を開く」です。3つの扉が描かれたロゴは「ロータリーは様々な機会の扉を開く団体である」というメッセージが込められています。会員のみならず会に関わった全ての人たちに

